

科目 ナンバー	10ES205、 05DS102	対象学科・ コース	福祉情報学部、経済学部	専門・総合・教職	専門科目
				配当学年	1年以上
主 学 科		要 件	選択科目	授業区分	
授 業 科 目 名	ITビジネス			担当形態	単独
	IT Business			担当教員	内田 善彦
開 講 期	前期	単位数	2単位	オフィスアワー(常勤教員のみ)	

添付ファイル

② 授業方法

■ 講義 ■ 演習 ■ 実技 □ その他

③ 授業形態

■ 対面 □ ハイフレックス □ オンライン □ オンデマンド

④ 授業のテーマ及び到達目標

※本科目は6月2日に開講し、6月10日3限、4限、6月17日3限、4限、6月24日3限、4限、7月15日3限、4限に補講を行う。7月21日、7月28日は授業を行わない。
※日程をよく確認し自己責任のうえで履修すること（集中講義との日程重複に留意すること）。

近年、世界的に拡大を続けているブロックチェーン・暗号資産を軸として、インターネットを利用したビジネスについて学びます。ブロックチェーン・暗号資産の意味や意義、実例を基に様々なビジネスモデルや法律等を学ぶことで、インターネット上で資産の移動を行うための基礎固めをするとともに、今後の電子商取引の方向性を考えます。また、ITと経営情報システムの進歩のなかでブロックチェーン・暗号資産がどのように誕生し発展していたのかを解説し、ビジネスと企業経営への理解を深めます。さらにブロックチェーン・暗号資産の進歩がたんに企業経営にとどまらず産業構造や社会生活にまで与えつつあるインパクトについて考察し、その可能性と将来の姿を探ります。

【到達目標】

- (i) ITビジネスの基本的な知識が修得できている。
- (ii) ブロックチェーン・暗号資産に関するシステムが理解できる。
- (iii) ブロックチェーン・暗号資産の経済的意義が理解できる。

⑤ 授業の概要

※本科目は6月2日に開講し、6月10日3限、4限、6月17日3限、4限、6月24日3限、4限、7月15日3限、4限に補講を行う。7月21日、7月28日は授業を行わない。
※日程をよく確認し自己責任のうえで履修すること（集中講義との日程重複に留意すること）。

初回のガイダンスで、講義の進め方と評価方法に関して確認をします。
また、講義内容は受講者人数の状況により弾力的に変更する場合があります。
※適時グループワークを取り入れて進めていきます。
※講義内容は受講者の理解度により弾力的に変更する場合があります。

⑥ 対応するディプロマ・ポリシー（専門科目のみ）

- 知識及び技能の習得
- 思考力・判断力・表現力等の養成
- 主体性・多様性・協調性の養成
- 地域貢献に関する意識の醸成

https://www.shunan-u.ac.jp/faculty/diploma_curriculum_policy/

⑦ 教科書

書籍無し

⑧ 参考図書

1冊目			
書籍名	図解即戦力 ブロックチェーンのしくみと開発がこれ1冊でしっかりわかる教科書	発行年	2019 年
著作者名	コンセンサス・ベイス株式会社	出版社	技術評論社
金額(税込)	2,178 円	I S B N	978-4297106362
学内販売	なし		
2冊目			
書籍名	ブロックチェーンがひらく「あたらしい経済」	発行年	2020 年

著作者名	正田 英樹 ほか	出版社	幻冬舎			
金額(税込)	1,460 円	I S B N	978-4344036185			
学内販売	なし					
3冊目						
書籍名	世界2.0 メタバースの歩き方と創り方	発行年	2022 年			
著作者名	佐藤 航陽	出版社	幻冬舎			
金額(税込)	1,650 円	I S B N	978-4344039544			
学内販売	なし					
⑨ 履修上の注意	【先修条件科目 必須】					
	【先修条件科目 推奨】					
	【持参物】	ノートパソコン				
	【その他】	講義中に適時資料等を提示します。				
⑩ 評価基準						
(i) ITビジネスの基本的な知識、(ii)ブロックチェーン・暗号資産に関するシステムの理解、(iii)ブロックチェーン・暗号資産の経済的意義の理解 の三点について、⑪に 示す方法で評価する。						
⑪ 学生に対する評価						
試験	小テスト	レポート	発表・実技	ポートフォリオ	その他	合計
		50%	50%			100%
⑫ 担当教員からのメッセージ（予習・復習内容・時間にも言及）						
ブロックチェーン・暗号資産の実情と市場の可能性について理解するとともに、実際にITビジネスを行うために必要な知識の習得を目指します。また、実務経験のない学生諸君が就職活動や情報処理技術者関連の資格取得に有用なビジネスおよびマネジメントに関する基礎知識が得られると思います。						
【予習・復習について】 各回の実施内容について考察し、知識として定着させてください（各回30～90分程度）。						
⑬ 授業計画と学習課題						
回数	授業の内容			授業方法		担当教員
1	【6月2日(金)4時限】 ガイダンス web2.0からweb3へ進む新しい経済			講義 演習 実技		内田 善彦
2	【6月9日(金)4時限】 ビットコイン、公開鍵暗号、ブロックチェーン			講義 演習 実技		内田 善彦
3	【6月10日(土)3時限】 ビットコインの意義と活用についてのプレゼンテーションの準備			講義 演習 実技		内田 善彦
4	【6月10日(土)4時限】 ビットコインの意義と活用についてのプレゼンテーション			講義 演習 実技		内田 善彦
5	【6月16日(金)4時限】 イーサリアム、スマートコントラクト、NFT			講義 演習 実技		内田 善彦
6	【6月17日(土)3時限】 スマートコントラクトの意義と活用についてのプレゼンテーションの準備			講義 演習 実技		内田 善彦
7	【6月17日(土)4時限】 スマートコントラクトの意義と活用についてのプレゼンテーション			講義 演習 実技		内田 善彦
8	【6月23日(金)4時限】 DID/Verifiable Credential、web5			講義		内田 善彦
9	【6月24日(土)3時限】 web5の意義と活用についてのプレゼンテーションの準備			講義 演習 実技		内田 善彦
10	【6月24日(土)4時限】 web5の意義と活用についてのプレゼンテーション			講義 演習 実技		内田 善彦
11	【6月30日(金)4時限】 金融入門、仮想通貨、CBDC、暗号資産と法律			講義 演習 実技		内田 善彦
12	【7月7日(金)4時限】 Real World Assetと暗号資産			講義 演習 実技		内田 善彦
13	【7月14日(金)4時限】 新たな時代にむけた経済システムの実装			講義 演習 実技		内田 善彦
14	【7月15日(土)3時限】 各班の「新たな時代にむけた経済システム」の視聴と議論			講義 演習 実技		内田 善彦

15	【7月15日(土)4時限】 本講義のまとめ	講義 演習 実技	内田 善彦
⑭ 科目等履修制度			
☐ 科目等履修生(学生以外の一般履修者 若干名)を受け入れてもよい。			
☒ 科目等履修生を受け入れることはできない。			
⑮ 実務家教員担当科目に関する記載			